



いつも元気に笑顔で働くミツを教えてもらって、笑顔の「匠」の素顔に迫るコーナーです。ここでは、日々の業務や職種についても詳しくご紹介いたします。

Group photo

シリーズ第7回 がん看護専門看護師
今回は、がん看護専門看護師として当院に勤務する佐藤さんにお話をうかがいました！



●●職員紹介●●
回診時の緩和ケアチームの皆さん
(前列右が佐藤さん)



がん看護専門看護師とは？

がん患者さまの身体的・精神的な苦痛を理解し、患者さまやそのご家族に対してQOL(生活の質)の視点に立った水準の高い看護を提供することを目的に、日本看護協会認定された資格です。

がん看護専門看護師の仕事は？

- 専門看護師は、専門看護分野において以下の6つの役割を果たします。
- 1 患者さまやご家族に対して卓越した看護を実践します。
 - 2 看護者を含むケア提供者に対して相談に応じます。
 - 3 必要なケアが円滑に行われるために、保健医療福祉に携わる人々の間のコーディネーションを行います。
 - 4 患者さまやご家族の権利を守るために、倫理的な問題や葛藤の解決をはかります。

- 5 看護者に対しケアを向上させるための教育的役割を果たします。
- 6 がん看護の研究活動を行います。

この職種を目指したきっかけは？

看護師になってから今まで「やがて」を感じ得たのも、自分のいたらしさを思い知ったのも、がん看護を通してでした。そこで、がん患者さまが自分らしく生きていくことを少しでもサポートできるようにと思い、がん看護を学びに大学院に進学しました。社会人から学生に戻り2年間勉強できたこの時間は、看護師の経験を振り返ることができ貴重なものでした。現在は、がん看護専門看護師の資格を取得し、がん患者さまの様々な苦痛を和らげるための緩和ケアチームのメンバーとして活動しています。

緩和ケアチームについて

緩和ケアチームは医師・看護師・薬剤師・医療ソーシャルワーカーなどの様々な職種がメンバーとなっています。主治医と連携を取りながら、患者さま・ご家族の苦痛をやわらげ、がん療養上の様々な問題の解決のお手伝いをして、患者さまがその人らしい、より良い療養生活を送ることができるよう支援することを目的としています。

緩和ケアチームへご依頼があった病棟の患者さまには、回診をして、主治医と病棟看護師と協力しながら苦痛を軽減できる方法を検討しています。また、毎週木曜日の午後は、外来患者さまに対して緩和ケア外来で診療を行っています。



当院の緩和ケアチーム



回診中の様子

佐藤さんのある日のスケジュール



- 8:30 緩和ケアチームで関わっている患者さまの状況を確認、がん相談支援センターにてがん相談に対応
- 13:00 休憩
- 14:00 緩和ケアチームの回診
木曜日は緩和ケア外来の診察介助
- 16:00 病棟のがん患者さまの相談に対応
- 17:30 退勤

マイ★スターに一問一答！



さとう かな 香奈 さん

Q. 趣味は何ですか？
A. 通勤中の電車の中で、タブレットで映画や昔流ったドラマを観ることが好きです。また、家の中にいることが好きなので、没頭できる読書や少しばかり習ったことがあるピアノを思い出しながら弾くこともあります。幼馴染とのランチも楽しみの一つです。



Q. 気分転換したいときはどうしていますか？
A. 趣味に時間を割き、母親の手料理を食べる風習をすることです。また、夫と美術館や本屋を巡って、何も考えずに過ごすことも大切な時間になっています。のんびりした時間がとれれば、ストレスは和らぎます。

Q. 好きな言葉は何ですか？
A. 「起こる必要がなかったことは起きない」「答えとは、誰かに教えてもらうものではなく、自らの手で導き出していくもの」「自然に任せる」の3つです。最近特に、努力では解決できないこともあると感じるようになり、自然に任せて物事が動くのを待ったり、見守ったりすることを意識するようになりました。

Q. 今後の目標・意気込みを教えてください！
A. がんが診断されたときから患者さまやご家族が病気とともに生活していくために、入院・外来とも一貫したサポートができる体制を作ることです。また、患者さまやご家族の立場に立ち、自分だったら、自分の家族だったらということも考えて、尚且つ自分の価値観のみにとらわれず広い視野で物事が見られるようになることです。とても難しいことですが、日々勉強していきたいと思っています。